



## 「R&I ファンド大賞 2015」受賞のお知らせ

### PRESS RELEASE

#### ー 確定給付年金／日本株式バリュー部門で2戦略が受賞 ー

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO 関崎 司)が提供する運用戦略「日本株式フォーカス・バリュー」ならびに「日本株式バリュー」の2戦略が本日、株式会社格付投資情報センター(R&I)が選定する「R&I ファンド大賞 2015」確定給付年金／日本株式バリュー部門を受賞しました。

今回受賞した両戦略は、当社グループのシンガポール拠点に在籍する経験豊富なチームが、共通のアプローチにより運用しています。当投資アプローチでは株価のミスプライシングの発掘と個別銘柄への徹底したファンダメンタルズ分析を重視する運用プロセスを確立しており、リターンの再現性の高さを誇ります。その結果、「日本株式フォーカス・バリュー」ならびに「日本株式バリュー」はこれまで長期にわたって継続的に超過収益を獲得しています。

R&I ファンド大賞は、投資信託や確定給付年金、確定拠出年金等の評価において長い実績を持つ格付投資情報センターが2007年より実施しているもので、第3者としての中立的な立場からインフォメーション・レシオを採用した定量評価により優れた運用成績を示したファンドを選別し、表彰しています。この度の「R&I ファンド大賞 2015」確定給付年金／日本株式バリュー部門では、2015年3月末までの過去3年間の年次パフォーマンスに対する評価をもとに、57のファンドから上位3戦略が表彰されており、その内の2戦略がイーストスプリングから選ばれました。

イーストスプリングは本受賞を励みに、日本の投資家のみなさまの中長期的な資産形成に貢献することを目指して、より一層、運用力と商品開発力に磨きをかけてまいります。

以上

#### 【イーストスプリング・インベストメンツについて】

イーストスプリング・インベストメンツは、世界有数の金融サービスグループを展開する英国プルデンシャル社(以下「最終親会社」)のアジアにおける資産運用事業部門です。イーストスプリング・インベストメンツは2015年3月末時点で約860億ポンド(約15兆円、1ポンド=178.07円)の運用資産を有するアジア最大級の資産運用会社であり、最終親会社は165年以上の歴史を有し、英国、米国、アジアなど世界各国で金融サービス業務を提供しています。

イーストスプリング・インベストメンツは日本をはじめシンガポール、香港、韓国、インドネシア、マレーシア、台湾、ベトナム、UAEで資産運用事業を展開し、さらに中国、インド、香港では合弁事業を行っています。2012年に米国、ルクセンブルグ、2013年に英国でも事業を開始し、現在では14のマーケットで資産運用事業を展開しています。なお、イーストスプリング・インベストメンツおよび最終親会社は、主に米国で事業を展開しているプルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

#### 【イーストスプリング・インベストメンツ株式会社 会社概要】

- ◆ 設立: 1999年12月
- ◆ 資本金: 6億4,950万円
- ◆ 住所: 東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング
- ◆ 登録番号: 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号
- ◆ 加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- ◆ ホームページ: <http://www.eastspring.co.jp/>
- ◆ 運用資産残高: 約1兆2,603億円(2015年3月末時点)



■「R&I ファンド大賞 2015」の概要について■

「R&I ファンド大賞」は、R&I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につき R&I が保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R&I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

「投資信託」および「投資信託／総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」は『R&I ユニバースデータサービス』に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的に R&I による分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフォメーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。

「投資信託／総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。

【本プレスリリースに関して】

※当資料は、報道関係の皆様に向けて作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。 ※当資料は、投資勧誘を目的とするものではありません。